

ほっこりだより

東向日キリスト教会

京都府向日市森本町下森本6-5

Tel. 075 (931) 5934

http://www.h-mukou-ch.jp/

第55号 2010年12月5日 発行

最高の贈りもの

「受けるよりも与える方が幸いです」と聖

書に書かれています。これは、時々誤解されて、受けることやもらうことは、いやしい人間、情けない人間と思われることです。昔、武士は食わねど高楊枝と見栄を張っていたようです。

しかし、これは自分自身が受けるだけ受けて人にはまったく無関心で与えようとしないことを忠告しているのです。貰うことばかり考えていて、与えることをしない人がいることも事実でしょう。

それは分るけれど、何も貰っていないのに人に与えることはできないと言われるかも知れません。けれども、考えて見ますと、自分が何でも手に入れたと思っけていますが、すべての物をいただいているのではないのでしょうか。あまり意識はしませんが、例えば水や空気、光そして農作物、海産物も、私たちの体や命も、与えられたものです。米国やカナダでは収穫感謝の日を定めて祝います。与えてくれた神に感謝しているのです。

そうした、一般的な恩恵を一般恩寵と呼ぶことが出来ます。更に人間には、特別の恩寵が用意されています。それは何でしょうか。良く知られているクリスマスの出来事です。

今から二千年以上前になり

ますが、イエス・キリスト

が誕生します。イエスは

当時の普通の名前ですが、



キリストとは、メシア或いは救い主です。

彼は、神がこの世に与えられた神の子であります。贈りものであります。キリストは歴史の中で一番良い時に誕生し、私達人間を悲慘さや苦しみ、邪悪、怒りや敵対、自己中心などの罪から救うため、自ら十字架に架かられました。彼を信じるすべての者を救って下さるのです。

「神は、実にそのひとり子(キリスト)を与えて下さったほどに、世を(我々人間)愛された。それはひとり子(キリスト)を信じる者がひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを得るためである。」

この救いの恵みは無償です。金銭や修行で得るものではありません。最高の贈りものなのです。

私達は、一般の恩寵と特別の恩寵の二つを受けているのですから、他の人々のために何かを与えることを考えても良いのではないのでしょうか。それは家族や友人、隣人を愛することになるでしょう。社会の中で行なうボランティアなども含まれるでしょう。

ホームレスの人々に炊き出しや相談など支援をしている教会があります。いつも受けることの多い人達が、僅かな金銭ですが、集めてパキスタンやチリの被災者に送ったそうです。与える喜びと幸いを味わいました。クリスマスは私達が最高の贈りものを受けていることを感謝する時であります。

俳句

幼な兒や全力疾走がんばって
全員で心一つの組体操 Y子

短歌

四六時中イヤホン耳に嵌めし子は
ボツンと一人宇宙に浮かぶ

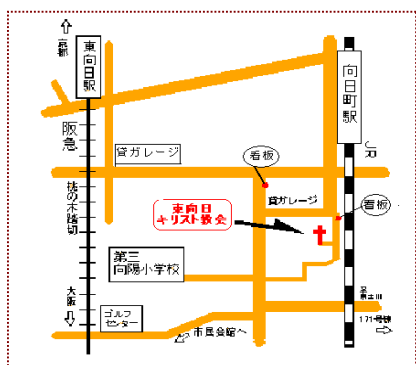
散る時もその後さえも紅く燃ゆ
我れ一葉になり大地温めん

古都葉

詩

青空の下幼児たちは
共に走ってバトンをつなぎ
ゴールめざして一直線
わが人生も山あり谷あり
一步一步踏みしめながら
やっとここにたどり着く
神の恵みに感謝して
最後まで助け合いつつ走って行こう
Y子

教会案内図です



阪神タイガースの 助っ人…誰？

それは、今年入団したマット・マートン選手です。すぐにレギュラーに定着し、チームの勝利に貢献しました。来日一年目でオールスターに選出されました。

マートン選手は子供の頃から教会に通い、聖書に触れながら育ちました。そして、五歳の時、テーブルの下にもぐり込んで、神様を信じる祈りをしたそうです。この時の写真が今も残っていると語ります。

彼は、当初日本でプレーするとは、夢にも思っていませんでした。メジャーリーグで活躍する思いを持っていました。そのため、昨年オフアが届いた時、何も知らない日本に行くことをためらいました。

しかし、家族と話合っている時、神様から「そこはあなたが行く所だ」と示され、日本行きを決めました。自分の意思だけなら来ることはなかったでしょう。



マートン選手は球拾いやグラウンド整備などを率先して行い、対戦投手の情報を詳しくノートに記入しています。また、コーチや他の選手の助言を良く聞きます。まじめで努力家、チームのために全力を尽くすというスピリットは熱いものがあります。

彼は、人生で大切なものは、野球ではなく、神が人生でナンバーワン、次に家族で、三番目が野球であると言います。好きな野球でも一生続けることはできないし、好不調でスランプもあります。しかし、信仰という堅い岩の上に人生の土台が築かれるなら、揺らぐことはないと言っています。確かにプロ野球ということ華やかな世界をイメージしがちですが、選手生命は短く、厳しい競争の中におかれます。その中で彼を支えるのは、神の存在です。マートン選手はサインの時、次の聖書のことばを書きます。

「私は決勝点がどこかわからないような走り方ではありません。空を打つような拳闘もしてはけません。」

私達もしっかりした土台の上に人生を築いて走るべきレースを走り抜きたいものです。来年もマートン選手にご注目ください。

ちよつといい話

その人はお昼頃にいつも現れます。

席にかけ、お弁当を広げるあなたに

「よろしければお茶をどうぞ」と差し

出すと、顔を上げ、ありがとうございます、

手話のし草を手でされます

めがねに背広が良く似合う人です。

そんなお昼の短い時間が、一年べいっ
続いたでしょうか……。

イベントのご案内

12月19日(日) 10時半～
「キャンドルサービスと祝会」
一緒にクリスマスをお祝い
しましょう。

1月9日(日) 12時半～
「新春もちつき大会」
どなたでもお気軽にお出かけ
ください。



そんな日、同じようにそっとお茶を出す、そこに、手書きのメモが、
「いつもお茶ありがとうございます、何かお礼を、」
慌てて、メモに続けた。
「いいえ、誰にでもお茶を出していますから大丈夫です。」

そうです。私達は小さな作業所ですが、
地域の人々、お店の人々に支えられています。そしてあなたの笑顔とやさしさにも……。

(M子)

だから、大丈夫です。